

教科目標

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

1学期 主な学習内容 (24時間)	2学期 主な学習内容 (28時間)	3学期 主な学習内容 (18時間)
[技術分野] ●生活や社会を支える材料と加工の技術 ●材料と加工の技術による問題解決 ・金工作品の製作 [家庭分野] ●衣生活と自立 ・衣服の働き ・T.P.O. を踏まえた自分らしい着方 ・衣服の計画的な活用方法 ・必要な衣服の選択 ・衣服の手入れ ・よりよい衣生活を目指して	[技術分野] ●生活や社会を支える生物育成の技術 ●生物育成の技術による問題解決 ・作物の栽培 ●生活や社会を支える情報の技術 ●計測・制御のプログラミングによる問題解決 [家庭分野] ●住生活と自立 ・住まいの役割と住まい方 ・住まいの安全、災害に備えた住まい方 ・健康で快適な室内環境 ・よりよい住生活を目指して ●生活の課題と実践 ●生活を豊かにするために ・生活を豊かにする具体的な物の製作	[技術分野] ●ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ●計測・制御のプログラミングによる問題解決 ●これからの社会の発展と情報の技術の在り方 [家庭分野] ●生活を豊かにするために ・生活を豊かにする具体的な物の製作 ●環境に配慮した消費生活 ・消費者としての自覚を持つために ・適切な商品の選択、購入を目指して

評価の観点と規準 (各観点の割合は、全て達成率100%で統一する。)

	評価の観点 (1学期より抜粋)	評価の方法・資料	評価方法の基準と「概ねB評価」等の設定 (行動目標)
I 知識・技能	・材料の特性と加工方法について理解し、適切に工具の選択・作業ができる。 ・衣生活について、生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけている。	[全教科共通] ・定期テスト 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題 (栽培、衣服の手入れ)	材料と加工について、授業の記録はA、B、Cで評価する。 A：道具の効果的な使い方について考え、正確に作業している。 B：道具の使い方について考え、作業している。 C：道具の使い方について考えていない、または作業していない。 衣生活について、レポートはA、B、Cで評価する。 A：生活の自立に必要な基礎的な知識を正確に身につけている。 B：生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけている。 C：生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけていない。
II 思考・判断・表現	・材料と加工の技術を、生活や社会に適切に活用しようとしている。 ・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方を考え、工夫している。	[全教科共通] ・定期テスト 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題 (レポート、授業の振り返りの記録等)	材料と加工について、授業の記録はA、B、Cで評価する。 A：道具の効果的な使い方について考え、正確に選択している。 B：道具の使い方について考え、選択している。 C：道具の使い方について考えていない、または選択していない。 衣服の手入れについて、レポートはA、B、Cで評価する。 A：適切な衣服の手入れの方法について考え、レポートによって相手に正確に伝えている。 B：衣服の手入れの方法について考え、レポートによって相手に伝えている。 C：衣服の手入れの方法について考えていない、またはレポートによって相手に伝えることができていない。
III 主体的に学習に取り組む態度	・問題を見いだして課題を設定し、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えようとしている。 ・衣生活の中から問題を見いだしてよりよい生活を考え、実践しようとしている。	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題への取り組み状況 (授業観察、実習課題等の状況、授業の振り返りの記録)	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 【各教科 独自の的方法】 A：授業の振り返りに、課題への取り組みの中で自ら見いだした問題点と、考えた有効な解決方法を記録している。さらに、問題が解決するまでその方法で継続的に粘り強く取り組んでいる。 B：授業の振り返りに、課題への取り組みの中で自ら見いだした問題点と考えた解決方法を記録し、その方法で課題に取り組んでいる。 C：問題点があるにも関わらず記録していない、解決方法を考えていない、または問題解決に向けての取り組みをしていない。